

憲法しんぶん速報版

第 78 号

2004 年 3 月 24 日

発行＝憲法会議

Tel 03-3261-9007

Fax 03-3261-5453

「5・3集会」第3回実行委員会開く 重大な情勢のなか、圧倒的成功へ

「5・3憲法集会」の第3回実行委員会が23日開かれ、集会の持ち方について確認するとともに、共同の宣伝行動を実施するなど、集会成功に向けた取り組みを急速に強めていくことを確認しました。各界著名人から寄せられた集会への賛同表明もこの日までに320人を超え、集会の成功に期待が高まっています。

各界からの多彩な発言も

会議では、韓国「平和を創る女性の会」のチョン・ギョン・ランさんの来日が決まったことが報告されました。EU憲法に平和条項を盛り込むための署名運動をおこなっているイタリア「平和のテーブル」の代表も間もなく決まる予定です。

各界の発言では、労働、女性、青年、宗教者、地域の活動家らと教育基本法運動改悪に反対する運動の分野から意見発表がおこなわれます。

なお、会議では、集会成功に向けた取り組み強化をよびかける訴えを出すことを確認しました。

ポスター等の締切りを延期します

なお、実行委員会が公募しているポスター、ロゴ・マークのデザインにつ

◇「5・3集会」に向けて◇

<共同宣伝行動>

- ・ 4月3日(土) 2:00～3:30
- ・ 場所 上野駅・不忍池口(国民救援会の宣伝カー)
- ・ 行動内容 訴え、署名、チラシ配布
(上野駅を憲法会議、女性の憲法年連絡会、宗教者ネットが担当、新宿駅を市民連絡会その他が担当)

<第2回署名提出行動>

- ・ 4月5日(月) 12時15分
- ・ 衆議院議員面会所

いては、応募者が十分でないため、3月末としていた締切りを4月20日まで延期することとしました。各団体の機関紙などの協力を得て呼びかけを広げることにしました。(新聞用の版下を作成しますのでご活用ください。)

衆院・中央公聴会を設定

衆院憲法調査会は 23 日の幹事会で公聴会を別項のように開くことを決めました。残されていた関東ブロックの公聴会も兼ねるものですが、このところ公述人の選定(会長、会長代理、船田筆頭理事で決定)が公正さを欠いており、この日も各党推薦の公述人を平等に割り振ることを明言しなかったため、共産党は公聴会の設定に反対しました。

【公聴会の開催要項】

◇開催日 5月12日(午前、午後)

5月13日(午前)

◇公述人の選定等

①公述人数 9人

②公述人の選定方法

・各党派推薦 6人(各党派の推薦を受けて会長、会長代理、筆頭理事が決定)

・公募 3人(全国から公募し上記と同様に決定)

◇応募 800字以内に陳述の趣旨を書き衆院憲法調査会事務局に

◇公募締切り 4月12日正午(4月16日選定)

「国民投票法案」で自公協議機関

「国民投票法案」についての調整のため、自民党と公明党が協議会をつくりました。中川自民党国対委員長は、「法制化のための協議会だ。今国会中に成案を得る」と今国会提出に意欲をもやし、公明党は「協議会は法案内容を検討するのが目的で、今国会に提出するかどうかは検討を踏まえて判断する」と述べています(18日『読売』)。

国会議員と国民の意識のズレ

「読売新聞」が全衆議院議員を対象に憲法アンケート調査を実施しました(3月17日付)。それによると、憲法「改正」賛成は83%で前回2002年の74%を上回っています。党派別では改憲賛成は自民96%、民主77%、公明83%。共産、社民は全員が反対。9条改憲に限定した場合には、自民94%、民主57%、公明33%。なお、民主の31%、公明の38%が9条改憲に反対しています。

なお、22日のTBSテレビでは、同社がおこなった憲法世論調査の結果が紹介されました。それによると、憲法「改正」には賛成57%、反対36%ですが、9条「改正」については賛成35%、反対55%でした。

ご活用ください!

【リーフレット——「憲法改悪に反対し9条を守りましょう」】「憲法を変える大きなうごき」、「徴兵制の導入も可能に」、「9条改悪は福祉を切り捨てる」などをQ&A方式でイラストも多用しながらわかりやすく解説。

27日完成。

カラー刷り A5版8頁。定価30円(多数部割引)円別。

【『月刊憲法運動』3月号】(特別増刷しました)

渡辺治「いまなぜ憲法改悪か」

堀尾輝久「生かそう憲法・教育基本法」

小林武「いま憲法を学ぶ意義」

定価400円(〒68)